



平成26年度

施政方針

大家族が手を取り、未来へ向けて タスキをつないでいきましょう!



高浜市長 吉岡初浩

※本文は、市議会3月定例会で行った施政方針演説を要約したものです。

私たちには、高浜市の今をアシタにつなぐ、責任があります。未来の世代のために、何をなすべきか。その第一歩は、課題に果敢に全力で立ち向かっていくことではないでしょうか。

時には、答えが見つからず、苦悩することもあるでしょう。時には、ひるみそうな、時には、逃げ出したくなるような、厳しい課題もあるでしょう。しかし、どうせ無理だとあきらめるのではなく、そのうちやると先延ばしするのではなく、いかなる課題にも真正面から向き合い、まずやってみることが大切です。

哲学者・教育者の森信三先生に「人間は進歩か退歩かのいずれかであって、その中間はない。現状維持と思うのは、実は退歩している証拠である。」という言葉があります。先例のない時代に向かうとして今、答えがあるとと思う課題だけを選ばず、いかなる困難な課題にも真正面から向き合う。そして、柔軟な発想で、「今日よりアシタをかならずよくする。」との強い意志。形にしようとするこだわり。やり抜くという気概。こうした姿勢を市政運営全般に貫いてまいりたいと考えております。

主要事業

Ⅲ 明日を生み出すエネルギー やる気を活かせるまちをつくらう

- ❖工業立地や企業誘致の積極的な推進
- ❖既存企業の投資意欲を引き出すための再投資促進補助制度による支援
- ❖経営基盤等の強化をめざすがんばる事業者への支援
- ❖三州瓦奨励補助対象を、マンションやアパートなどの共同住宅に拡大
- ❖愛知県陶器瓦工業組合への支援を通じ、東北地方の瓦屋根に対する復興を支援
- ❖高浜市観光協会の取組み支援
- ❖地域防災計画の策定、高浜市防災マップの改定
- ❖防災訓練や防災教育による意識向上、地域防災力の強化
- ❖避難所資機材の計画的な整備
- ❖長期・短期における雨水排水計画の検討
- ❖地域組織に対する赤色回転灯の貸出し
- ❖道路・橋梁の安全点検と修繕・改修
- ❖(仮称)論地どんぐり公園の整備
- ❖(仮称)高浜緑地多目的広場の詳細設計を県と連携して推進
- ❖ごみの減量と資源回収量の増量に向けた取組み
- ❖学校と連携した環境学習の充実
- ❖不法投棄対策の推進

Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう

- ❖福祉の総合相談支援窓口「福祉まるごと相談グループ」の新設
- ❖「権利擁護推進センター」の設置
- ❖「地域福祉計画」「介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画」「障がい者計画・障がい福祉計画」の策定
- ❖町内会などの避難支援等関係者に対する要援護者情報の提供
- ❖国立長寿医療研究センターと軽度認知障がい(MCI)発症予防などに関する共同研究を推進
- ❖認知症キャラバンメイト、認知症サポーターの養成
- ❖認知症グループホームの平成27年度開所に向けた支援
- ❖生涯現役のまちづくりの推進
- ❖「マイ保健師制度」の導入により、市民の健康づくりの応援体制を強化
- ❖刈谷豊田総合病院高浜分院の新築に向け、医療法人豊田会と具体的な協議を推進

※平成26年度当初予算については6～7ページに掲載